



**江上天主堂**  
世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産。18世紀末から19世紀にかけて外海などから4家族が移住したことに始まり、現教会は、1918年、40～50戸の信徒が共同し、建設。教会建築で名高い鉄川与助が設計・施工したクリーム色の外壁や水色の窓枠が特徴の木造教会です。



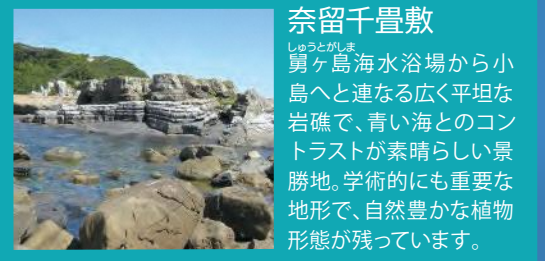
**小田河原展望台**  
島の西側の海岸沿いを通って江上天主堂に行く途中にある展望所で、奈留瀬戸の潮流と行き交う船などを一望できます。天気の良い日は、周辺の小さな島々や久賀島、椏島なども見ることができます。



**ユーマンの歌碑**  
県立五島高校奈留分校（現奈留高校）の女子生徒がユーマンこと松任谷由実さんに「校歌を作ってください」と手紙を送ったことがきっかけで生まれた名曲「瞳を閉じて」を記念して作られた歌碑で、ユーマン直筆の歌詞が刻まれています。曲は今でも奈留高校の愛唱歌として受け継がれています。



**奈留千畳敷**  
勇ヶ島海水浴場から小島へと連なる広く平坦な岩礁で、青い海とのコントラストが素晴らしい景勝地。学術的にも重要な地形で、自然豊かな植物形態が残っています。



**奈留島世界遺産ガイドセンター**  
江上天主堂の柱と装飾帯の原寸大模型、信者が所蔵していた「おらしよ本（祈祷文）」や「日繰帳」、マリア観音像、信仰具としていたアワビの貝殻など、歴史的に貴重な資料が展示されています。



**五島市笠松宏有記念館**  
奈留出身の洋画家・笠松宏有氏の作品を中心に展示された美術館。「長崎、五島という二つの故郷への想い」、「クリスマスチャンとしての祈り」をテーマにした作品が特徴です。



しまなび舎前にて

# つたえるけん 五島市

島で学びたい人を応援するしまなび舎には 奈留を愛する人たちの夢や希望が詰まっています

今月のつたえるひと **城山健一**さん  
五島市奈留町出身。奈留高校から長崎大学環境科学部・大学院に進学。卒業後は神奈川県にある会社に就職したが、28歳の時に家業を継ぐために帰郷。養殖業の傍ら、地域活動などに幅広く関わる。2021年12月から一般社団法人奈留しまなび舎代表理事。

## 寮の運営、学習支援、多世代交流 3本の柱で島を活性化

奈留島は昔から教育に熱心な島で、人口減少で奈留高校の存続が危ぶまれるようになってからは、長崎県の離島留学制度の応援に力を入れてきました。しかし、ホストファミリーが見つからないなど、離島留学生の受入環境に課題が出てきたため、「奈留しまなび協議会」が奈留高校卒業生をはじめ島内外から寄附を募り、集まった約1千万円を資金として、地元の有志が提供した古民家を改修し「しまなび舎」という寮を整備しました。

寮は主に「島ナビ隊」と呼ばれる地域おこし協力隊4名、掃除と食事の世話をする数名のスタッフで運営しています。昨年4月には関東などから6名、今年度は新たに1名の寮生が加わり、みんなが一つの家族のような、和やかで楽しい生活を送っています。

「奈留しまなび協議会」は、昨年12月に法人化し、「奈留しまなび舎」としてスタートしました。本法人の事業は、寮の運営のほか、学習支援、多世代交流の3本を柱としています。学習支援は、平日の下校後、小・中学生の希望者を対象に



しまなび舎の離島留学生

有料で勉強を教え、学力向上を目指すほか、さまざまな生きる力を身につけるための体験学習なども実施しています。多世代交流については今後の取り組みになります。この場所をコミュニティスペースとして、地域の子どもから大人まで、誰もが交流できるイベントなどを開催していく予定です。

私はまずはしっかりと3本の柱で活動をしていき、ゆくゆくは島全体を巻き込めるような活動を行うことができる団体に育てるのが目標です。学校と島の人の連携を強め、コミュニティの問題を協力して解決するような関係性を築き、将来的にはしまの産業にもつながるようなことができればいいなと思っています。

## 奈留島のお土産

### カンタン・デ・ヴォーノ！ 漁師のイタリアン

ヤリイカのペペロンチーノやマダイのアクアパッツァ、タコバジルなど、イタリアンのシェフと一緒にメニュー開発を行い、奈留島で水揚げされた新鮮な魚介類を用いたイタリア風の7種類の加工食品(常温・真空パック)です。



問合せ/奈留町漁業協同組合 ☎0959-64-4000

### 表紙のはなし 『前島のトンボロ』

潮が引くと砂洲を歩いて渡ることができる現象を「トンボロ現象」といいます。奈留島の南約2キロにある前島と末津島との間にある砂浜で、幅約10m、長さ約400m。景観として美しいだけでなく、地形的にも大変貴重なものです。

### 透明度の高さは県内屈指 宮の浜海水浴場

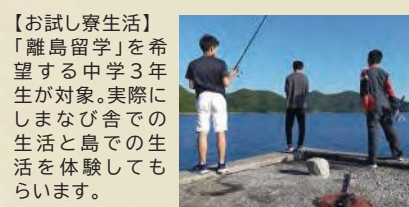
五島列島の中でも穴場的な海水浴場。小さな玉砂利の浜辺で、海がどこまでも青く澄み渡ります。海岸沿いの休憩所や遊歩道から海を眺めることができます。



場所/五島市奈留町船廻  
シャワー可能時期:7月20日頃～9月10日頃  
問合せ:五島市奈留支所 ☎0959-64-3111

### 夏の奈留島で しま留学と寮生活を体験!

【お試ししま留学】  
「しま留学」を考えている子どもたち(小学4～6年生)が対象。島での生活を味わうとともに、島の子どもたちとの交流を目的としています。



【お試し寮生活】  
「離島留学」を希望する中学3年生が対象。実際にしまなび舎での生活と島での生活を体験してもらいます。

開催時期:8月予定  
問合せ:奈留しまなび舎 ☎0959-64-2527